

動き出した 無人トラック

停車中は

サイドブレーキの確認と、「輪止め」の設置

下り坂で動き出した無人トラック トンネル壁面に押され 閉まったドアに挟まれ、運転手死亡

2022/3/19(土)

17日午前1時10分頃、富山県のトンネル内で、補修工事をしていた会社員の男性（62）が、無人で動き始めたトラックのドアと車体の間に挟まれた。

男性は病院に搬送されたが、胸部を圧迫されており死亡が確認された。

警察によると、男性はトラックでセメントを運搬する作業に従事。

何らかの原因で無人のトラックが下り坂を動き始めたため、運転席に乗り込もうとした際、トンネル壁面に押されて閉まるドアに、胸を挟まれたとみられる。

現場は、道幅約4メートルのゆるやかなカーブ。